

モニタリングサイト1000 ガンカモ調査集会 & バードリサーチ研究集会

伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター(宮城県) 2008年12月13~14日

環境省が実施しているガンカモ調査(モニタリングサイト1000・ガンカモ一斉調査)に関連した集会をマガンの越冬数が最高になる時期の伊豆沼で開催します。ガンカモ類の話題を聞いたり、鳥の調査に関わっている方々と交流を深める機会になると思っていますので、皆様のご参加をお待ちしています。ガンカモ調査に参加しているかにかかわらず、どなたでもお越しいただけます。

1. 日時:2008年12月13日(土) 調査報告会 13:00~17:00
懇親会 18:00~20:00
(土曜日だけでも参加していただけます)
2008年12月14日(日) 早朝にガンの飛び立ちをレーダーで観測、午前中エクスカージョン
2. 会場:伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター(宮城県栗原市)
3. 参加費:無料
4. 宿泊・懇親会(実費):ウェットランド交流館(サンクチュアリセンターからすぐ近く)
交流館の部屋は和室で、参加者どうし相部屋です。
5. お申し込み
裏面の申込書かホームページのフォームでお申し込み下さい。
Web申し込みフォーム http://www.bird-research.jp/1_event/gankamo2008.html

お問い合わせは、神山和夫までお願いいたします。

電子メール(gankamo@bird-research.jp) / 電話(042-401-8661)

プログラム

2008年12月13日(土)

13:00~13:05 開会

ガンカモ類についての発表 (発表内容は変更される場合もあります)

13:05~13:35 モニタリングサイト1000とガンカモ一斉調査の結果について (神山和夫:バードリサーチ)

13:35~14:05 衛星追跡にもとづく陸ガモ類の渡り経路と移動パターン (平岡恵美子:東京大学)

14:05~14:30 糞分析法を用いたガン類の食性調査 (鈴木康:伊豆沼・内沼 調査員)

休憩

14:50~15:15 伊豆沼・内沼の環境保全 (嶋田哲郎:伊豆沼・内沼環境保全財団)

15:15~15:40 小友沼周辺のガンカモ類 (おとも自然の会:小友沼・角助堤 調査員)

15:40~16:05 下池(山形県鶴岡市)の湿地・都沢 (宮川道雄:下池 調査員)

そのほかの発表

16:05~16:30 コサギは減っているのか? (平野敏明:バードリサーチ)

16:30~17:00 レーダーを使った野鳥観察についての事例解説 (植田睦之:バードリサーチ)

2008年12月14日(日)

6:30~8:00

ガン飛び立ちのレーダー観測

8:00~9:00

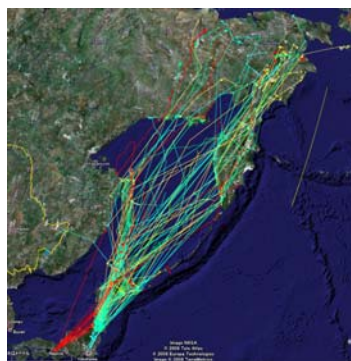
朝食(ウェットランド交流館)

9:00~12:00

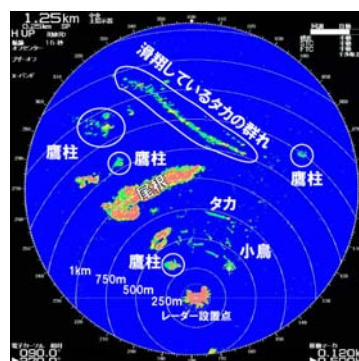
ラムサール登録地(燕栗沼・化女沼)

を見学。

12:00ごろ、くりこま高原駅で解散



発信機を装着したオナガガモの春の渡り経路の衛星追跡の画像



レーダーでタカの渡りを観察している画像